



# 「ツキノワグマ出没注意報」を北信地域に発出します

昨日(4月9日)、飯山市内において人身被害が発生したことから、県民の皆さんに改めて注意していただくため、北信地域を対象に「ツキノワグマ出没注意報」を発出します。

## クマ出没注意報の発出期間

令和7年4月10日(木)から令和7年6月30日(月)まで

## 対象区域 北信地域

## クマによる人身被害状況(県内)

令和7年度 1件 3名(令和6年度 12件 13名)

### <クマ出没注意報の発出基準>(該当する基準)

- ・里地での人身被害の発生
- 上記を基準に専門家の意見を基に発出

ツキノワグマ出没警報・注意報  
発出マップ



## 県民の皆様へのお願い ～春のクマに注意～

春は、冬眠から目覚めたクマが食べ物を求めて動き出します。県内全域でクマと遭遇する可能性がありますので、次の取組をお願いします。

### ○山菜採り等で山に入る際には、周囲の確認を！

- ・春は、クマが冬眠(冬ごもり)から目覚め、食べ物を探して山中を動き回ります。山菜採りなどで山に入る際には、クマ鈴等、大きな音のでるものを携行し、複数人で行動するとともに、周囲に十分注意しましょう。

### ○親子グマに注意を！

- ・今春は、クマの出産が一定程度見込まれているため、親子グマとの遭遇リスクが高まる可能性があります。母グマは子グマを守るために、神経質になっていますので一層の注意が必要です。

## 長野県産木材のある穏やかな暮らしをマークにしました



長野県産木材ロゴマーク&キャッチフレーズについてはこちらから→



つなぐ木のいのち

NAGANO WOOD PRODUCT

(問合せ先)

担当 森林づくり推進課鳥獣対策係  
宮坂、田淵

電話 (直通)026-235-7273  
(代表)026-232-0111(内線)3264

F A X 026-234-0330

電子メール choju@pref.nagano.lg.jp

## 県民の皆様へのお願い

### 冬眠明けのクマに注意！

#### ○ 春は、クマが活動を始めます

春は、クマが冬眠（冬ごもり）から目覚め、食べ物を探して山中を動き回ります。

#### ○ 山菜採りは周囲の確認をしながら

春、クマは草や木の芽を好んで食べるため、山菜採りで遭遇する可能性があります。山菜採りに熱中するあまり周辺への注意力が散漫にならないよう注意が必要です。

また、クマ避け鈴やラジオを過信せず、複数人で行動するなど周囲に十分気をつけましょう。

#### ○ 親子グマに注意を

母グマは、冬の間に出産した子グマを1～2頭連れている可能性があり、子グマを守るために、神経質になっています。

今春（R7）は、クマの出産が一定程度見込まれており、親子グマとの遭遇リスクが高まる可能性がありますので一層の注意が必要です。

クマと遭遇しないよう下記のことにご注意してください。

#### ◇ 朝夕の行動は避ける

朝夕はクマが活発に活動します。この時間帯に山中に入ることは避けましょう。

#### ◇ 周囲の確認をする

山菜はクマの好物です。山菜のある場所には、クマもいる可能性があります。

特に溪流沿いは水の音で、クマも人もお互いの気配を感じず接近してしまうことがありますので注意が必要です。

#### ◇ クマのいる場所に近づかない

山中はクマの生息地で、どこにいてもおかしくありません。クマの足跡や糞などを見つけたら、それ以上近づかずに引き返しましょう。

#### ◇ 笛、ラジオ、鈴の携帯を

クマは聴覚や嗅覚が人より優れています。人の気配を感じたクマは自ら避けてくれます。笛、ラジオ、クマ避け鈴など音の出る物を携行しましょう。

#### ◇ 子グマを見たら立ち去る

子グマの近くには必ず母グマがいます。母グマは子グマを守るために、人へ攻撃することがあります。子グマを見かけたら、そのままそっと立ち去りましょう。

#### ◇ 犬は連れて行かない

人の気配を感じたクマは、身を隠して人をやり過ごそうとしますが、一緒にいる犬に吠えられるなどして、人へ攻撃をする場合があります。犬を連れて山中へ入るのはやめましょう。

#### ◇ 不意の遭遇に備えて

注意をしてもクマと遭遇してしまった場合、ヘルメットを着用していると頭部の被害を軽減できます。